

令和5年度

教育委員会点検・評価報告書

(対象：令和4年度事業)

令和5年9月

上関町教育委員会

1 趣旨

上関町教育委員会では、今日、少子・高齢化やそれにとמוなう地域活力の低下が顕著となっているなか、まちづくりの目標として、のびやかに生きる「歴史と未来」を掲げ、『豊かな創造性を育む人づくり』と『新たな歴史・文化を築くまちづくり』を基本理念として多くの重点施策に取り組んでまいりました。

こうしたなか、地方公共団体における教育行政の組織及び運営の基本を定めた「地方行政の組織及び運営に関する法律」において、教育委員会は、毎年、事務事業の執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務づけられています。

このため上関町教育委員会では、効果的な教育行政の推進と町民への説明責任を果たしていくため、年度ごとに教育委員会事務事業の点検及び評価を行い、「事務事業の点検・評価書」として取りまとめ、公表することとしています。

2 点検及び評価の実施について

(1) 対象事業

令和4度実施した教育委員会の事務事業について、「第5次上関町総合計画」に掲げる具体施策を構成する「2022年度上関町の教育」、「令和4年度上関町社会教育行政概要」及び「上関町スポーツ推進計画」を基に主要な施策を選定しました。

(2) 評価の方法

事務事業の目的、概要、実績、成果と課題などの観点から下記5段階による点検及び評価を行うため、「事務事業の点検・評価票」を作成し、教育委員会が内部評価を行います。これを上関町の教育に関し学識経験を有する者として教育委員会が委嘱した3人の委員に評価をお願いし、評価の客観性に努めました。

(評価委員)

武内 禎子（上関町連合婦人会会長、観光協会事務局顧問）
辻 正義（上関町学校運営協議会会長）
松永 升之（元町スポーツ協会監事、町社会教育委員）

(評価基準)

- A 目的に向け、順調に事務事業を達成できた。
- B 事務事業の進め方の改善検討はあるものの、概ね（8割程度）目的を達成できた。
- C 目的の一部（5割程度）を達成できたが、事務事業の改善が必要である。
- D 目的の一部（2～3割程度）の達成であり、手法の改善等が必要である。
事務事業は継続していくが、見直しが必要である。
- E 事務事業の抜本的な見直し、休・廃止の検討が必要である。

3 点検及び評価結果について

別表のとおり

4 学識経験者の知見について

(1) 点検及び評価全般について

各事業については的確に評価されている。評価が悪い事業は、良い評価の事業の成果、改善した要因を追及し、業務の見直しや改善につなげてほしい。

また、事業を継続していく中で、「人材の確保・育成」が大変難しく、特に若年層の育成・後継者の発掘が喫緊の課題である。

文化財を保管する場所が整備されないのであれば、絵画、古民具、史料、工芸品などの文化財をただ保管するのではなく、紹介、展示する機会や場の創出を検討してほしい。

学校、公民館、体育館等の施設は、老朽化が進んでおり、不具合、損傷がおきてから修繕すると、かなり経費がかかる。1年毎に点検するなどして、少しずつ施設環境の整備をすべきである。

(2) 施策、事業ごとの意見

【学校教育への支援体制の充実】

No.5 小中一貫教育の支援体制の充実

小中一貫教育が始まり、上関町の学校はどこにも負けないくらい充実したよい教育環境であるにもかかわらず、児童生徒の人数が少ない。もっと学校のPRをするなどをして、町をあげて「定住対策」に努めるべきである。

(改善策)

5年度中に小中一貫教育のパンフレットを刷新し、配付する。町のホームページにも掲載し学校のPRをする。

No.10 郷土の歴史・文化教育の充実

総合的な学習の中で、もっと子どもたちに上関町の歴史、文化を学ぶ時間を増やしたらよいと思う。

(改善策)

本来、総合的な学習は、探究的な学習を行う場なので、通常の授業ではできないことをする。上関町の歴史・文化を研究することは、自ら学び考える力を育てることに繋がるので、総合的な学習の中で取り入れてほしい。

No.11 国際交流活動の推進

周南地区中学生等海外派遣事業の実施が、これから先、難しいようであれば代替の事業も考えなければいけない。英語は実際に会話をしないと、授業だけでは身につかない。「いきた英語」を習得できる機会を与えることが必要。修学旅行の行き先を海外にするのもいいと思う。

今年度から始まった英語検定の全額助成は、大変よいことであると思う。

(改善策)

海外派遣事業の代替事業は、教育委員会会議、校長会で今後のことや方向性を協議していく。日本語ができない留学生を招いて、子どもたちに上関町を案内させるプランなども検討していきたい。

【郷土愛と生きる力を育む学校教育の推進】

No.23 地域や学校の特性を生かしたへき地・複式・小規模教育の推進

定期航路「いわい」の四代～祝島間の本数を増やし、祝島小学校と上関小学校の児童の交流をもっと増やした方がよいと思う。祝島の子どもが、上関の学校に通学できるように航路時刻表の見直しをしたらよい。

(改善策)

学校間の交流は、ある程度実施しているので、実績を提示する。時刻表は、上関町全体にかかわることなので、町長部局、祝島島民、「いわい」の乗組員等と話し合いを持つ必要がある。

【生涯学習の推進】

No.28 講座・教室の運営

コロナ禍で集会ができず、地域で集まる機会が少なくなっているなので、人が集える場を設けてほしい。例えば、公民館、分館で出前講座などを開き、わずかな人数でも高齢者が集える行事をしてほしい。

(改善策)

コロナも緩和され、のじぎく学級などの地域での出前講座も再開し、地域で集まる場は増えてくると思う。

【地域文化の振興】

No.30 芸術・文化の振興（文化財の保護・活用）

上関町の歴史・文化の知識やノウハウを伝授する若い後継者がおらず、若年層の歴史観光ボランティアガイドの人材確保・育成が必要である。

(改善策)

高校生ボランティアに観光ガイドを依頼する。観光に関するマニュアルやマップなどを作成し、役場職員でもすぐに簡単な観光ガイドできるようなことも検討していきたい。

No.31 芸術・文化の振興（地域の芸術・文化支援）

城山歴史公園の桜まつりは、多くの観光客が来るので、引き続き桜・施設の維持・管理を徹底してほしい。

【青少年の健全育成】

No.40 地域協育ネット推進事業

放課後子ども教室は、様々な体験活動を行い大変よい事業であるが、スタッフが不足しており人材確保が難しい。今いるスタッフも長く従事し「後継者の育成」が必要である。また、放課後子ども教室で学校備品を借りる時の申請・手続きをもう少し簡素化してほしい。

(改善策)

放課後子ども教室の事業内容、スタッフ待遇、育成等を含めた組織運営等の改善協議を運営スタッフ、教育委員会事務局で行い、決定事項は教育委員会会議で図る。学校備品は、事前に使用が分かれば、申請書の作成を教育委員会が手伝う。

令和4年度事務事業の点検・評価一覧表

上関町教育の基本方針

「豊かな創造性を育む人づくり」「新たな歴史・文化を築くまちづくり」

1. 教育委員会の施策推進体制の充実

No.	事務事業の名称	経費(千円)	評価	担当係
1	教育委員会運営の充実	478	B	総務係
2	教育委員会の事務局体制の充実	—	B	総務係
3	先見性と柔軟な発想でチャレンジする職員の育成	—	C	総務係

2. 学校教育への支援体制の充実

4	指導主事等の教育支援体制の充実	—	A	総務係
5	小中一貫教育の支援体制の充実	300	A	総務係
6	教職員研修の充実	—	B	総務係
7	学校施設の充実	17,886	B	総務係
8	教育環境の充実	4,558	A	総務係
9	安心安全な通学手段の確保	7,901	A	総務係
10	郷土の歴史・文化教育の充実	—	B	総務係
11	国際交流活動の推進	3,421	C	総務係
12	安全でおいしい学校給食の支援	27,510	A	総務係

3. 郷土愛と生きる力を育む学校教育の推進

13	地域社会に根ざした特色ある学校づくり	—	B	総務係
14	心身共に健やかな「上関っ子」の育成	33	B	総務係
15	早期教育相談と就学指導の充実	2,146	B	総務係
16	きめ細やかな生徒指導体制の確立	—	B	総務係
17	個性を生かす「生き方」指導としての進路指導	—	B	総務係
18	自己を生かす能力を育成する特別活動の推進	—	B	総務係
19	実践力の育成につながる道徳教育の充実	—	A	総務係
20	「生きる力」を育む教育活動の推進	2,820	B	総務係
21	マルチメディアを利用した情報教育の創造	1,441	B	総務係
22	特色ある教育課程の編成	—	A	総務係
23	地域や学校の特性を生かしたへき地・複式・小規模校教育の推進	650	B	総務係

24	環境問題への意識啓発	—	B	総務係
25	家庭学習の定着	—	B	総務係

4. 生涯学習の推進

26	生涯学習の啓発	830	C	生涯学習係
27	図書館の運営	4,728	A	生涯学習係
28	講座・教室の運営	458	C	生涯学習係
29	公民館機能の整備・充実	24,285	C	生涯学習係

5. 地域文化の振興

30	芸術・文化の振興（文化財の保護・活用）	4,556	C	生涯学習係
31	芸術・文化の振興（地域の芸術・文化支援）	8,470	B	生涯学習係
32	社会教育委員会の充実	71	C	生涯学習係

6. 町民の健康づくり、生涯スポーツの振興

33	スポーツ参加への場づくり	56	B	生涯スポーツ係
34	町民スポーツ総参加運動の展開	62	B	生涯スポーツ係
35	スポーツクラブ団体の育成	162	B	生涯スポーツ係
36	我がまちスポーツ推進事業	329	B	生涯スポーツ係
37	スポーツ推進委員会	177	B	生涯スポーツ係
38	体育施設の管理	10,385	B	生涯スポーツ係

7. 青少年の健全育成

39	心身共に健康な上関っ子の育成	116	B	生涯学習係
40	地域協育ネット推進事業	4,323	A	生涯学習係

8. 町民一人ひとりの人権が尊重された心豊かな町づくり

41	一人ひとりの人権を守る推進体制の充実	205	B	生涯学習係
42	一人ひとりの人権を守る条件整備の充実	78	A	生涯学習係

※ 経費欄の「—」は、予算執行を伴わないソフト事業